

令和2年4月1日

## 令和2年度 学校経営方針

渋谷区立千駄谷小学校

校長 加納 一好

### <本校の教育目標>

これからの国際社会において信頼と尊敬の得られる豊かな人間性を育てるために教育目標を定める。

- ・ 自分もまわりも大切にすること
- ・ めあてをもって学び続けること
- ・ 心身ともにたくましい子供（重点目標）

### <目指す学校像>

**「はばたけ未来へ 笑顔いっぱい 緑の千駄谷」**

すべての児童が、毎朝笑顔で登校し、友達や先生方と楽しく学び、「今日も千駄谷小学校で勉強できてよかった。楽しかった。」と満足して帰る、笑顔いっぱいの学校

### <基本方針>

**安全・安心で、一人一人が楽しい学校づくり  
～より楽しい学校生活、個に応じたより楽しい学習を目指して～**

#### ◎ 自分もまわりも大切にすること（重点目標）

- 自分のことと同じように相手を思いやり、自他の生命を大切にすることや態度を育てる。
  - ・ 自分を律し相手を思いやる道徳教育と人権教育の徹底（いじめをなくす）
  - ・ 音楽や美術に親しみ、豊かな情操を養う環境づくり
- 千駄ヶ谷、そして渋谷に誇りを持ち、地域を大切にすることや心を育てる。
  - ・ 地域の人材、自然や施設等を活用した体験的活動（シブヤ科の推進）

#### ◎ めあてをもって学び続けること

- 夢や希望の実現に向け、主体的に学び、次の学びに応用していく力や姿勢を育てる。
  - ・ 自分の思いや考えを伝え合う指導の工夫（英語教育の推進）
  - ・ 児童の課題解決を支援する個に応じた指導への改善（シブヤ科の推進）
  - ・ ICT機器と地域の教育力の活用（英語教育・シブヤ科の推進）

#### ◎ 心身ともにたくましいこと（重点目標）

- 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する。
  - ・ 感染症予防のための手立りの確立と指導の徹底
  - ・ オリンピック・パラリンピック教育の推進と日常的な体力づくり
- 食育を充実させ、自ら心身の健康について考え行動できる資質を育てる。
  - ・ 食物アレルギー対応の徹底と食や栄養について考える授業の推進
- 何事に対しても乗り越えていこうとする「たくましく生きる力」を育成する。

## ＜令和２年度の重点項目＞

### ☆基本的な生活習慣の定着：千駄谷スタンダードの徹底

※あいさつの励行、校帽の着用、廊下の歩行等の指導の徹底

### ☆学力の向上：授業時数の確保と基礎的・基本的内容の定着

※行事の精選、長期休業日の縮小、土曜授業日の実施による授業時数の確保

※放課後や長期休業中の補習教室の積極的な実施

### ☆異年齢集団活動等の充実：支えあう思いやりの心の育成

※かやのみ班活動、全校遠足、交流給食等の実施

※クラブ、委員会、鼓笛隊（管楽器クラブ）の活動の充実

※なかよし園との交流（遊び、給食、避難訓練、運動会他）の工夫

### ☆ICT機器の活用：「渋谷スタイル」～いつでも・どこでも・学校ICT～の推進

※一斉学習・グループ学習・個別学習・家庭学習でのタブレットの活用

※コンピュータリテラシーの向上とプログラミング教育の推進

※SNS利用マナー『せんしょうよい子のタブレットルール』の徹底

### ☆英語教育（外国語・外国語活動）の充実：タブレットを活用した英語教育の推進（研究発表）

※学級担任が中心となりALTを活用した授業の実施

※タブレットを活用した指導方法の開発

※朝学習（15分）の充実

### ☆オリンピック・パラリンピック教育の推進：国立競技場に最も近い公立小学校としての責務

※国際理解と日本の伝統文化を重視した活動の推進

・将棋教室 ・華道 ・茶道 ・フェンスのデザイン画

※アスリートを招聘した授業の実施

※オリンピック関連施設や地域の歴史学習の推進

### ☆シフヤ科の推進：千駄ヶ谷や渋谷を好きになる教育の推進（区研究指定）

※コミュニティ・スクールとして地域と連携した教育の推進

※ICT機器を活用したカリキュラムの開発

※他教科等とリンクした実践事例の蓄積（カリキュラムマネジメント）

### ☆安全教育・健康教育の推進：危険回避能力の育成と体力の増進

※災害対応、交通安全、不審者対応、インターネット事故防止等、安全教育の充実

※新型コロナウイルス、インフルエンザや流行性胃腸炎などの感染症予防対策と指導の徹底

※外遊びの奨励と体育的活動の充実

※食育の推進と食物アレルギー対応の徹底

### ☆教職員の働き方改革の推進：風通しのよい元気のある職場づくり

※適切な人材配置と適格な指導と評価（管理職）

※会議の精選とICT機器の活用